



水源地等の清掃作業を実施

■6月1日から7日は水道週間でした。1日には水の大切さを再確認し、河川や森林の環境を守る取り組みとして、水道工事業協会と水道課が深浦水源地と金山浄水場取水口付近の清掃作業を行いました。



かつおのビンタ料理で転入職員を歓迎

■5月28日、立神小学校PTA主催の転入職員歓迎会が同小学校で開催されました。転入してきた9名の先生は、恒例のかつおのビンタ料理を豪快に食べていました。



### 目指せ！海の甲子園！枕崎港で高校生が熱戦！ ～九州地区水産・海洋高等学校カッターレース大会を開催

6月14日、枕崎港外港で第47回九州地区水産・海洋高等学校カッターレース大会が開催され、雨の降る中、熱い闘いが繰り広げられました。

各地区から6校が集まり、地元開催となった鹿児島水産高校は、決勝戦で惜しくも宮崎海洋高校に敗れ準優勝となりましたが、7月に愛知県で行われる「海の甲子園」と呼ばれる全国大会への出場権を獲得しました。

鹿児島水産高校カッターレースキャプテンの中本周希さんは「自分たちの漕ぎができるので本当にうれしいです。全国大会まで約1ヶ月ですが、いい結果が出せるよう日々の練習を頑張りたいです」と話しました。



枕崎青年会議所がごみステーションでマナー啓発



第15回枕崎ぶえん鯉スタンプラリー抽選会

■6月14日、水産センターで行われました。今年は全国から1,204通の応募があり、当選者には枕崎産豚肉や枕崎ぶえん鯉詰め合わせセットなどの豪華賞品が贈られました。

### 枕崎の「おいしい！」で語らいの場を ～スマイルキッチンにんぎまんまで弁当販売

5月28日、子ども食堂スマイルキッチンにんぎまんまでテイクアウト弁当の販売を行いました。

この日は鹿児島水産高校の先生や生徒がボランティアとして参加し、盛り付けや接客を行いました。

食材のほとんどは市内の水産業者や農家などから提供されたもので、カツオの腹皮の唐揚げやニンジンのマリネ、かぼちゃの揚げ物など枕崎らしさや栄養バランスにこだわったメニューに、開店前から列ができ、1時間ほどで200食分を完売しました。



### 畠野宏之さんが旭日小綬章を受章 ～令和4年春の叙勲

令和4年の春の叙勲が発表され、畠野宏之さん（大塚南町・70）が旭日小綬章を受章されました。

畠野さんは、平成7年に地域住民に推されて市議会議員に当選以来、5期20年の長きにわたり議員の職を務めました。その間、平成15年からは枕崎市議会副議長として、平成17年からは枕崎市議会議長として市勢の発展と住民福祉の向上のために尽力されました。また、平成3年から現在までの通算10年以上大塚公民館の館長を務め、公民館運営にも尽力してきました。

畠野さんは「ひとえに市民の皆さまのご支援ご協力のたまものと深く感謝しています」と受章の喜びを話しました。



### 100歳おめでとうございます ～平田ミクさん（中町）

6月1日に平田ミクさんが、めでたく100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

枕崎出身の平田さんは、一人の子どもに恵まれ、若い頃は東京の日赤病院で正看護師として働いた後、薩摩地方で養護教諭をしていました。趣味は色鉛筆やクレヨンを使って絵を描くことで、長生きの秘訣は「95歳くらいまで3食自分で作って食べていたこと」と話します。これからも元気で長生きしてください。



### 小学3年生、焼酎の造り方を学ぶ ～枕崎小学校150周年事業の一環で薩摩酒造が講話

6月5日、枕崎小学校で薩摩酒造株式会社の顧問を務める小峯修一さんを講師に招き、3年生を対象に焼酎造りについて学びました。講話を聞いた門園瀧さんは「あじいちゃんが焼酎を造っていて、聞いたことがあります。詳しく知れてよかったです」と話してくれました。

枕崎小学校では、来年を迎える150周年事業の一環で地元の産業のひとつである焼酎産業を体験するため、5月に小学校内の畑で芋の苗植えを行い、秋には薩摩酒造株式会社の協力のもと収穫した芋でオリジナル焼酎を作成・販売する予定です。販売益は150周年事業の財源として活用されます。



### 枕崎高校が文部科学大臣表彰 ～貸出冊数の多さや図書委員の取り組みを評価

枕崎高校が、令和4年度「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受けました。

生徒一人あたりの貸出冊数が多いことや、毎月のテーマ展示や図書館だよりの発行、市立図書館でのボランティアなど、図書委員の取り組みが評価されての表彰となりました。図書委員長の小道心優さんは「図書委員の活動が好きで3年間続けてきました。やってきたことが認められてうれしいです」と話しました。